

平成 24 年 9 月 26 日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都中央区銀座六丁目 6 番 1 号

インヴィンシブル投資法人

代表者名 執行役員 芝辻 直基

(コード番号：8963)

資産運用会社名

コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 芝辻 直基

問合せ先 I R 担当部長 石鉢 路子

(TEL 03-5411-2731)

資金の借入れ及び返済並びに信託内借入れによる資金調達に関するお知らせ

インヴィンシブル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の新規借入れ（以下「本借入れ」といいます。）及び既存借入金の返済を下記のとおり実施し、また新規信託内借入れ（以下「本信託内借入れ」といいます。）による資金調達を実施することにつき下記のとおり決定致しましたのでお知らせいたします。

なお、本信託内借入れにつきましては、借入先からは本日付でコミットメントレターを受領しており、一定の条件の下に本信託内借入れを行うことができる見込みですが、本日現在、本信託内借入れに関する借入契約及び関連する契約の締結はなされておらず、また、下記「5. 本信託内借入れ実行の前提条件」記載の事項が本信託内借入れ実行の前提条件となっております。

記

1. 本借入れ及び既存借入金の返済並びに本信託内借入れ実施の理由

平成 24 年 9 月 28 日付の取得を予定している資産（国内不動産信託受益権）（24 物件）（以下「本 24 物件」といいます。）（注）の取得資金及びこれに関連する諸費用等の一部に充当するため、借入金額の増額を伴うタームローン（シンジケート A）（以下「シンジケートローン A」といいます。）のリファイナンス（以下「本リファイナンス」といいます。）を実施するとともに、本信託内借入れによる資金調達の実施を企図するものです。

なお、本借入れについては、下記のとおり、シンジケートローン A と元本返済期日がほぼ同日となっておりますが、同ローンと同水準の金利で追加担保の提供なしに借入金額の増額を受けることができる内容となっております。本投資法人は、本 24 物件の取得が本投資法人の投資主の価値に資するものであり、本リファイナンスは、その実施に伴う融資関連費用等各種コスト（シンジケートローン A の期限前弁済に伴う融資関連手数料の一括償却等）を考慮してもなお、当該本 24 物件の取得のために有益なものと考えております。

（注）本 24 物件の取得の詳細については、本日付「資産（国内不動産信託受益権）の取得に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本借入れの内容

タームローン（シンジケートB）（以下「シンジケートローンB」といいます。）

- ① 借 入 先 : メットライフアlico生命保険株式会社
ニューヨークメロン信託銀行株式会社（注1）
シティバンク銀行株式会社
株式会社新生銀行
- ② 借 入 金 額 : 13,400 百万円
- ③ 利 率 等 : 3ヵ月円LIBOR（但し、初回利払期日までの期間については
2ヵ月円LIBOR）+スプレッド（2.1%）
変動金利
適用利率については決定次第お知らせいたします。
- ④ 借 入 方 法 : 平成24年9月26日付「タームローン契約書」によります。
有担保（注2）・無保証
- ⑤ 借入契約締結日 : 平成24年9月26日
- ⑥ 借入実行予定日 : 平成24年9月28日
- ⑦ 利 払 期 日 : 借入実行日から元本返済期日までの毎年2月、5月、8月及び11
月の月末営業日及び元本返済期日
なお、初回の利払期日は平成24年11月30日です。
- ⑧ 元 本 返 済 方 法 : 利払期日（3ヵ月毎）と同日に元本の一部（37.5百万円）につき
返済を行い、残額は元本返済期日に一括返済します。
- ⑨ 元 本 返 済 期 日 : 平成26年7月31日
- ⑩ 一 部 元 本 返 済 期 日 : 上記「⑦ 利払期日」と同日
- ⑪ そ の 他 : コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社（以下
「本資産運用会社」といいます。）の親会社である Calliope 合同
会社（以下「カリオペ」といいます。）及びその関係者（注3）が
本投資法人及び本資産運用会社から得る金員の合計額（金利及び
配当等一切の金員）から、タームローン（新生信託A）及びター
ムローン（新生信託B）に関して行われた早期弁済の額及び関連
する利息等の支払額を控除した額が上記「タームローン契約書」
に定められた一定額を超えた場合、又は本資産運用会社の発行済
株式総数に対するカリオペ及びその関係者の保有割合が借入先の
事前承諾なく3分の2以下となった場合等には、本借入れの期限
の利益喪失事由に該当します。

（注1） ニューヨークメロン信託銀行株式会社は特定金銭信託の受託者であり、Platinum CRE Loan 投資事業有限責任組合が当該信託の受益権を保有します。

（注2） 「シティハウス東京新橋」、「ウインベル神楽坂」、「西早稲田クレセントマンション」、「レキシントン・スクエア曙橋」、「カーザエルミタツジオ」、「藤和シティコープ新大塚II」、「ピクセル武蔵関」、「レクセルマンション上野松が谷」、「藤和シティコープ浅間町」、「ロイヤルパーク大町」、「レキシントン・スクエア萩野町」、「ヴィスコンティ覚王山」、「レキシントン・スクエア代田橋」、「レキシントン・スクエア本所吾妻橋」、「AMS TOWER 南6条」、「クロス・スクエアNAKANO」、「大木青葉ビル」、「レキシントン・プラザ八幡」、「イオンタウン須賀川」の19物件（不動産信託受益権）に第1順位の質権、「新宿アイランド」、「ストップパーキング神田須田町」の2物件（不動産）に第1順位の抵当権を設定しています。また、平成23年7月27日付「金銭消費貸借契約」に基づき Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合（以下「ブルデンシャルLPS」といいます。）が実行した信託内貸付に係る信託の信託受益権に第1順位の質権（但し、質権実行は信託内貸付に係る債権の完済又はブルデンシャルLPSの事前の承諾を条件とします。）を設定しています。なお、今般のリファイナンスに伴い追加の担保提供は行われません。

（注3） 上記の関係者とは、カリオペの関係法人である Fortress Investment Group LLC（以下「FIG」といいます。）の関係会社が管理するファンド又はFIGが直接又は間接に保有する子会社をいいます。

3. 本信託内借入れによる資金調達の詳細

本 24 物件の不動産信託（以下「本件信託」といいます。）の受託者たる三菱UFJ信託銀行株式会社（以下「三菱UFJ信託」といいます。）は、平成 24 年 9 月 28 日付で、下記のとおり、プルデンシャル・ファイナンシャル・インク・グループのプルデンシャルLP Sより金 9,960 百万円を借り入れ、同日付で本投資法人は三菱UFJ信託から当該借入金（積立金等の控除後）を本件信託の信託元本の交付として受領し、これを本投資法人が本 24 物件の取得資金に充当します。

また、三菱UFJ信託は下記「4. 本信託内借入れの内容（予定）」記載の信託勘定毎に銀行口座（以下「信託口座」といいます。）を開設し、それぞれの対象不動産から生ずる賃料が信託口座に支払われます。信託口座に入金された金銭は、原則として、信託契約に基づく各種費用及び本信託内借入れの元利金の支払い等に充当された後、その残金が本投資法人に信託配当として交付されます（但し、信託財産からのキャッシュフロー等を勘案して本信託内借入れの返済余力を示す一定の財務指標として合意される基準を満たさない場合には、その間信託配当の支払は停止されます。）。なお、信託契約に基づく各種費用は信託財産の負担とし、信託財産で不足する場合は受益者たる本投資法人が負担します。

本信託内借入れによる資金調達の仕組みについては、別紙「本信託内借入れ（第一貸付から第四貸付共通）スキーム図」を併せてご参照ください。

4. 本信託内借入れの内容（予定）

信託内借入れ（プルデンシャルLP S-B）（以下「プルデンシャルLP SローンB」といいます。）

（1）第一貸付

- ① 借 入 人 : 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ② 借 入 先 : Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合
- ③ 借 入 金 額 : 2,700 百万円
- ④ 利 率 等 : 1.9%（平成 24 年 9 月 28 日～平成 30 年 3 月 31 日）
固定金利
- ⑤ 借 入 方 法 : 平成 24 年 9 月 28 日付で締結を予定している「金銭消費貸借契約（第一貸付）」によります。
有担保（注）・無保証
- ⑥ 借 入 契 約 締 結 日 : 平成 24 年 9 月 28 日
- ⑦ 借 入 実 行 予 定 日 : 平成 24 年 9 月 28 日
- ⑧ 利 払 期 日 : 借入実行日から元本返済期日までの毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日）
但し、初回の利払期日は平成 25 年 1 月 25 日です。
- ⑨ 元 本 返 済 方 法 : 返済期日に元本全額を一括して弁済します。
- ⑩ 元 本 返 済 期 日 : 平成 30 年 3 月 31 日（約 5.5 年）

（注）第一貸付では、以下に記載する不動産を信託財産とし、これらについて第 1 順位の抵当権が設定されます。

- （1）ネオ・プロミネンス（信託勘定 1 の保有物件）
- （2）サルボサーラ（信託勘定 2 の保有物件）
- （3）ルナコート江戸掘（信託勘定 3 の保有物件）
- （4）ウィンテージ神戸元町（信託勘定 4 の保有物件）
- （5）レーバスト名駅南（信託勘定 5 の保有物件）

(2) 第二貸付

- ① 借 入 人 : 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ② 借 入 先 : Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合
- ③ 借 入 金 額 : 2,860 百万円
- ④ 利 率 等 : 1.9% (平成 24 年 9 月 28 日～平成 31 年 3 月 31 日)
固定金利
- ⑤ 借 入 方 法 : 平成 24 年 9 月 28 日付で締結を予定している「金銭消費貸借契約 (第二貸付)」によります。
有担保 (注)・無保証
- ⑥ 借 入 契 約 締 結 日 : 平成 24 年 9 月 28 日
- ⑦ 借 入 実 行 予 定 日 : 平成 24 年 9 月 28 日
- ⑧ 利 払 期 日 : 借入実行日から元本返済期日までの毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日 (同日が営業日でない場合は、直前営業日)
但し、初回の利払期日は平成 25 年 1 月 25 日です。
- ⑨ 元 本 返 済 方 法 : 借入実行日から 5 年経過後に到来する各元利払日 (毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日 (同日が営業日でない場合は、直前営業日) をいいます。) において、当該時点における元本残高を 30 年 (合計 120 回) 払の条件で元利均等払の方法で弁済するものと仮定して算出される金額を支払います。
返済期日に上記支払後の残額を一括して弁済します。
- ⑩ 元 本 返 済 期 日 : 平成 31 年 3 月 31 日 (約 6.5 年)
- ⑪ 一 部 元 本 返 済 期 日 : 借入実行日から 5 年経過後に到来する各元利払日 (毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日 (同日が営業日でない場合は、直前営業日))

(注) 第二貸付では、以下に記載する不動産を信託財産とし、これらについて第 1 順位の抵当権が設定されます。

- (1) サンテラス南池袋 (信託勘定 6 の保有物件)
- (2) エクセレンテ神楽坂 (信託勘定 7 の保有物件)
- (3) HERMITAGE NANBA WEST (信託勘定 8 の保有物件)
- (4) リトルリバー本町橋 (信託勘定 9 の保有物件)
- (5) インボイス新神戸レジデンス (信託勘定 10 の保有物件)
- (6) コスモコート元町 (信託勘定 11 の保有物件)

(3) 第三貸付

- ① 借 入 人 : 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ② 借 入 先 : Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合
- ③ 借 入 金 額 : 1,830 百万円
- ④ 利 率 等 : 1.9% (平成 24 年 9 月 28 日～平成 32 年 3 月 31 日)
固定金利
- ⑤ 借 入 方 法 : 平成 24 年 9 月 28 日付で締結を予定している「金銭消費貸借契約 (第三貸付)」によります。
有担保 (注)・無保証
- ⑥ 借 入 契 約 締 結 日 : 平成 24 年 9 月 28 日
- ⑦ 借 入 実 行 予 定 日 : 平成 24 年 9 月 28 日
- ⑧ 利 払 期 日 : 借入実行日から元本返済期日までの毎年 1 月、4 月、7 月及び 10

月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日）
但し、初回の利払期日は平成 25 年 1 月 25 日です。

⑨ 元 本 返 済 方 法 : 借入実行日から 5 年経過後に到来する各元利払日（毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日）をいいます。）において、当該時点における元本残高を 30 年（合計 120 回）払の条件で元利均等払の方法で弁済するものと仮定して算出される金額を支払います。
返済期日に上記支払後の残額を一括して弁済します。

⑩ 元 本 返 済 期 日 : 平成 32 年 3 月 31 日（約 7.5 年）

⑪ 一 部 元 本 返 済 期 日 : 借入実行日から 5 年経過後に到来する各元利払日（毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日））

（注）第三貸付では、以下に記載する不動産を信託財産とし、これらについて第 1 順位の抵当権が設定されます。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| (1) クイーンズコート福住 | (信託勘定 12 の保有物件) |
| (2) プライムライフ三宮磯上公園 | (信託勘定 13 の保有物件) |
| (3) レーベスト本陣 | (信託勘定 14 の保有物件) |
| (4) レーベスト松原 | (信託勘定 15 の保有物件) |
| (5) コーポ東洞院 | (信託勘定 16 の保有物件) |

(4) 第四貸付

① 借 入 人 : 三菱UFJ 信託銀行株式会社

② 借 入 先 : Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合

③ 借 入 金 額 : 2,570 百万円

④ 利 率 等 : 1.9%（平成 24 年 9 月 28 日～平成 31 年 3 月 31 日）
固定金利

⑤ 借 入 方 法 : 平成 24 年 9 月 28 日付で締結を予定している「金銭消費貸借契約（第四貸付）」によります。
有担保（注）・無保証

⑥ 借 入 契 約 締 結 日 : 平成 24 年 9 月 28 日

⑦ 借 入 実 行 予 定 日 : 平成 24 年 9 月 28 日

⑧ 利 払 期 日 : 借入実行日から元本返済期日までの毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日）
但し、初回の利払期日は平成 25 年 1 月 25 日です。

⑨ 元 本 返 済 方 法 : 借入実行日から 3 年経過後に到来する各元利払日（毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日）をいいます。）において、当該時点における元本残高を 27 年（合計 108 回）払の条件で元利均等払の方法で弁済するものと仮定して算出される金額を支払います。
返済期日に上記支払後の残額を一括して弁済します。

⑩ 元 本 返 済 期 日 : 平成 31 年 3 月 31 日（約 6.5 年）

⑪ 一 部 元 本 返 済 期 日 : 借入実行日から 3 年経過後に到来する各元利払日（毎年 1 月、4 月、7 月及び 10 月の各 25 日（同日が営業日でない場合は、直前営業日））

(注) 第四貸付では、以下に記載する不動産を信託財産とし、これらについて第1順位の抵当権が設定されます。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) ウェストアベニュー | (信託勘定 17 の保有物件) |
| (2) ベレール大井町 | (信託勘定 18 の保有物件) |
| (3) シエテ南塚口 | (信託勘定 19 の保有物件) |
| (4) プライムライフ御影 | (信託勘定 20 の保有物件) |
| (5) アルバ則武新町 | (信託勘定 21 の保有物件) |
| (6) レーベスト平安 | (信託勘定 22 の保有物件) |
| (7) センチュリーパーク新川1番館 | (信託勘定 23 の保有物件) |
| (8) ヴァンデュール浜大津駅前 | (信託勘定 24 の保有物件) |

5. 本信託内借入れ実行の前提条件

本信託内借入れは、シンジケートローンB (13,400 百万円) の実行及びそれに伴うシンジケートローンA (10,850 百万円) の完済が確実であることその他、上記コミットメントレター記載の融資実行条件の充足が実行の前提条件となっています。

6. 既存借入金の返済の内容

シンジケートローンA

- ① 借 入 先 : 株式会社新生銀行
シティバンク銀行株式会社
三井住友信託銀行株式会社
ニューヨークメロン信託銀行株式会社
株式会社りそな銀行
- ② 返済前借入金残額 : 10,850 百万円
(当初借入金額) (10,100 百万円)
- ③ 返済金額 : 10,850 百万円
- ④ 返済後借入金残高 : 0 円
- ⑤ 返済原資 : シンジケートローンAの返済原資は、前記「2. 本借入れの内容」に記載する借入金 13,400 百万円の一部(10,850 百万円)によります。
- ⑥ 利 率 等 : 3ヵ月円TIBOR+スプレッド(2.1%) (注1)
変動金利
- ⑦ 借 入 方 法 : 平成23年7月27日付「金銭消費貸借契約」(その後の変更を含みます。)によります。
有担保・無保証
- ⑧ 借 入 日 : 平成23年7月29日 (注2)
- ⑨ 元 本 返 済 期 日 : 平成26年7月29日

(注1) 平成24年7月31日から返済予定日である平成24年9月28日までの適用利率は2.42833%です。

(注2) シンジケートローンAにつきましては、平成23年10月31日付にて追加借入れを実行しております。詳細につきましては、平成23年10月27日付「資金の追加借入れ及び返済並びに金利決定に関するお知らせ」をご参照ください。以下同じです。

7. 今後の見通し

本件に伴う本投資法人の平成24年12月期(平成24年7月1日~平成24年12月31日)及び平成25年6月期(平成25年1月1日~平成25年6月30日)の運用状況及び分配金の予想につきましては、本日付「平成24年12月期(第19期)運用状況及び分配金の予想の修正並びに平成25年6月期(第20期)の運用状況及び分配金の予想に関するお知らせ」をご参照ください。

8. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本件実施に係るリスクに関して、平成 24 年 9 月 21 日に本投資法人が提出した平成 24 年 6 月期（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日）有価証券報告書に記載した「投資リスク」の内容に重要な悪影響を及ぼす変更は生じません。

以上

* 本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.invincible-inv.co.jp/>

Invincible Investment Corporation

【参考資料】

<借入金残高>

(単位：百万円、単位未満切捨て)

	平成24年9月27日現在	平成24年9月28日現在	増減
長期借入金	31,538	44,048	12,510
借入金合計	31,538	44,048	12,510
有利子負債比率(%) (注1) (注2)	49.3	57.6	8.3

(注1) 有利子負債比率の算出にあたっては、以下の算式を使用しています。

有利子負債比率(LTV) = 有利子負債額 ÷ (有利子負債額 + 出資総額 + 出資剰余金) × 100

(注2) 有利子負債比率は、少数第2位を四捨五入して記載しています。

<本件実施前の借入金の状況>

(平成24年9月27日現在)

名称	借入先	借入日	借入残高	利率(年率)	返済期限	借入方法	
シンジケートローンA	シティバンク銀行株式会社 株式会社新生銀行 三井住友信託銀行株式会社 ニューヨークメロン信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行	平成23年7月29日	10,850 百万円	2.42833% (注2) 変動金利 (3ヵ月円 TIBOR +2.1%)	平成26年7月29日	有担保・ 無保証	
新生信託ローンA (注4)	新生信託銀行株式会社	平成23年7月29日	7,100 百万円	8.50000% 固定金利	平成27年1月30日	有担保・ 無保証	
新生信託ローンB (注4)	新生信託銀行株式会社	平成23年7月29日	2,588 百万円	9.50000% 固定金利	平成27年1月30日	有担保・ 無保証	
	長期借入金合計(注1)		20,538 百万円				
ブルデンシャルLPSローン	Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合	第一貸付 (注3)	平成23年7月29日	3,750 百万円	2.50000% 固定金利	平成29年1月25日	有担保・ 無保証
		第二貸付 (注3)	平成23年7月29日	3,620 百万円	2.50000% 固定金利	平成30年1月25日	有担保・ 無保証
		第三貸付 (注3)	平成23年7月29日	3,630 百万円	2.50000% 固定金利	平成31年1月25日	有担保・ 無保証
	信託長期借入金合計		11,000 百万円				
	借入金合計		31,538 百万円				

(注1) 長期借入金合計には、シンジケートローンA及び新生信託ローンBの1年内返済予定長期借入金が含まれています。

なお、シンジケートローンAについては年間150百万円(3ヵ月毎に37.5百万円)、新生信託ローンBについては年間112百万円(3ヵ月毎に28百万円)の一部元本返済をそれぞれ行います。

(注2) 平成24年7月31日から返済予定日である平成24年9月28日までの適用利率です。

(注3) ブルデンシャルLPSローンの第一貸付、第二貸付及び第三貸付については、借入実行日から3年経過後に到来する各元利払日(3ヵ月毎)において、当該時点における各元本残高を20年(合計80回)払の条件で元利均等払の方法で弁済するものと仮定して算出される金額について一部元本返済を行います。以下同じです。

(注4) 新生信託ローンA及び新生信託ローンBは、本投資法人が新生信託銀行株式会社から平成23年7月29日付で受けた融資であり、FIGの関係法人であるカリオペが間接的に一部の経済的利益を有しております。以下同じです。

(注5) 借入金額は単位未満を切捨てて記載しています。以下同じです。

＜本件実施後の借入金の状況（予定）＞

（平成24年9月28日現在）

名称	借入先	借入日	借入残高	利率 (年率) 等	返済期限	借入方法	
シンジケートローンB	メットライフアリコ生命保険株式会社 ニューヨークメロン信託銀行株式会社 シティバンク銀行株式会社 株式会社新生銀行	平成24年 9月28日	13,400 百万円	変動金利 (注2) (3ヵ月円 LIBOR +2.1%)	平成26年 7月31日	有担保・ 無保証	
新生信託ローンA	新生信託銀行株式会社	平成23年 7月29日	7,100 百万円	8.50000% 固定金利	平成27年 1月30日	有担保・ 無保証	
新生信託ローンB	新生信託銀行株式会社	平成23年 7月29日	2,588 百万円	9.50000% 固定金利	平成27年 1月30日	有担保・ 無保証	
	長期借入金合計（注1）		23,088 百万円				
プルデンシャルLPSローン	Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合	第一貸付	平成23年 7月29日	3,750 百万円	2.50000% 固定金利	平成29年 1月25日	有担保・ 無保証
		第二貸付	平成23年 7月29日	3,620 百万円	2.50000% 固定金利	平成30年 1月25日	有担保・ 無保証
		第三貸付	平成23年 7月29日	3,630 百万円	2.50000% 固定金利	平成31年 1月25日	有担保・ 無保証
プルデンシャルLPSローンB	Prudential Mortgage Asset Holdings 1 Japan 投資事業有限責任組合	第一貸付	平成24年 9月28日	2,700 百万円	1.90000% 固定金利	平成30年 3月31日	有担保・ 無保証
		第二貸付 (注3)	平成24年 9月28日	2,860 百万円	1.90000% 固定金利	平成31年 3月31日	有担保・ 無保証
		第三貸付 (注3)	平成24年 9月28日	1,830 百万円	1.90000% 固定金利	平成32年 3月31日	有担保・ 無保証
		第四貸付 (注4)	平成24年 9月28日	2,570 百万円	1.90000% 固定金利	平成31年 3月31日	有担保・ 無保証
	信託長期借入金合計		20,960 百万円				
	借入金合計		44,048 百万円				

- (注1) 長期借入金合計には、シンジケートローンB及び新生信託ローンBの1年内返済予定長期借入金が含まれています。
なお、シンジケートローンBについては年間150百万円（3ヵ月毎に37.5百万円）、新生信託ローンBについては年間112百万円（3ヵ月毎に28百万円）の一部元本返済をそれぞれ行います。
- (注2) 適用利率については決定次第お知らせいたします。
- (注3) プルデンシャルLPSローンBの第二貸付及び第三貸付については、借入実行日から5年経過後に到来する各元利払日（3ヵ月毎）において、当該時点における各元本残高を30年（合計120回）私の条件で元利均等払の方法で返済するものと仮定して算出される金額について一部元本返済を行います。
- (注4) プルデンシャルLPSローンBの第四貸付については、借入実行日から3年経過後に到来する各元利払日（3ヵ月毎）において、当該時点における元本残高を27年（合計108回）私の条件で元利均等払の方法で返済するものと仮定して算出される金額について一部元本返済を行います。

<本信託内借入れ（第一貸付から第四貸付共通）スキーム図>

